

# すさみ町 移住 GUIDE BOOK



人も水も空気も  
どこにも負けない、ステキすさみ



## すさみ町 総合情報センター

国道42号沿いにある「すさみ町 総合情報センター」では観光案内の他、移住・定住に関する情報発信やアドバイスを行っています。気軽にお立ち寄りください。

すさみ町では移住・定住希望者に対してわかりやすく町のことについて説明や案内をしてくれます。就職、子育て、コミュニケーションなど親身になって相談のしてくれるので安心です。気軽に相談を！



TEL:0739-33-7100

FAX:0739-33-7106 susami@chic.ocn.ne.jp

道の駅イノブータンランド・すさみ内 和歌山県西牟婁郡すさみ町見老津 1-32

### 移住の流れ

#### 引っ越し

引っ越し先が決まったら、その地域の区長さんをご紹介します。年間行事や地域のルールを簡潔に説明してくれます。聞きたいことがあれば質問しましょう。

#### 住居さがし

すさみ暮らしを決めたなら住居さがしから始めましょう。家族構成や暮らし方を聞いたうえで、空き家情報をはじめ、行政や町の人々がきめ細やかに動いてくれるので安心です。

#### 情報収集

相談の時に気になった事柄を詳しく情報収集するお手伝いをします。すでに移住されている方と会って話を聞いてみるなどできます。現実的な話をみっちり集めましょう。

#### 相談

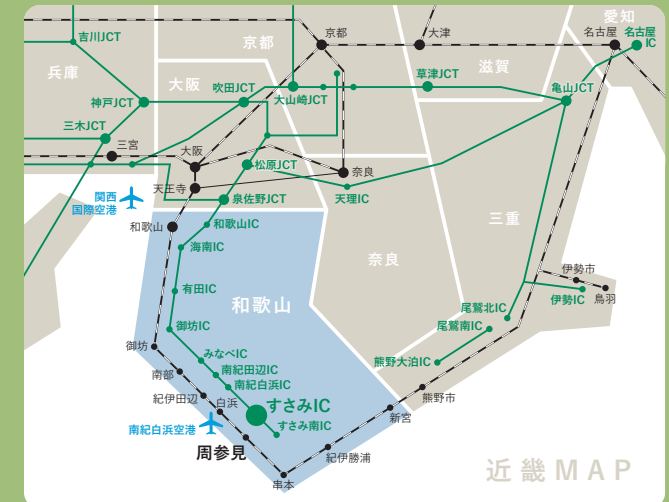
すさみ町ってどんな町？とか保育のこと、小学校、中学校のこと、就職先のこと、住まいのことなど気になることは何でも尋ねて、他の市町と比較してみることをおすすめします。

#### JR 京都・大阪から JRきのくに線で周参見駅まで。

- ・JR天王寺駅から特急電車で約2時間30分
  - ・JR新大阪駅から特急電車で約2時間45分
  - ・JR京都駅から特急電車で約3時間15分
  - ・JR三宮駅から特急電車で約3時間45分
- ※周参見駅に停車しない特急電車もありますのでご注意ください。

#### お車

- ・大阪から阪和自動車道・海南湯浅道路・湯浅御坊道路を経て、御坊IC→すさみICへ 約2時間30分
- ・神戸・京都から約3時間10分
- ・南紀白浜空港から紀勢道を経てすさみICへ 約20分





熊野古道 (2004年)

吉野熊野国立公園 (2015年)

南紀熊野ジオパーク (2014年)

# 世界遺産・国立公園・ジオパーク

# すさみ町に、ゼーンぶあります。



長井坂 (熊野古道大辺路)



沖の黒島・陸の黒島



フェニクス褶曲



## すさみ町の概要 (令和2年12月末)

総人口：3,822人  
総面積：174.46 km<sup>2</sup>  
年平均気温：約 17°C  
年平均降水量：約 2,300mm

キラキラ輝く青い海が自慢のすさみ町。と言っていたら、いやいや すさみ町は空気が緑色かと思うくらい濃くてやわらかな曲線の山々が自慢なんだよ、と。すると、またまた なあに言っただよ。すさみ町のいいところは「ひと」だよ。そうなんです。自然も人も魅力いっぱい。のまち「すさみ町」。

このままずっとせわしなく暮らしていくのな、時間ってこんなに追いかけてくるものなのかな、と毎日によっと疲れたらこのガイドブックをじっくり見てください。

すさみ町の魅力をあちこち切り取って1冊にまとめてみました。

ほんの一部しか紹介できないのが、ほんとはザンネンですけど。



イノブータン大王 キララ王妃

すさみん王子



## すさみ町に移住すると、イノブータン王国の国民に！

1970年、和歌山県畜産試験場(すさみ町)にて、猪を父に豚を母に、日本国最初のイノブタが誕生。1981年より毎年5月3日に「イノブタダービー」を開催。1986年、日本国首相官邸にてパロディ国家として当時の首相 中曽根総理に建国宣言書を手渡す。また日本国通産大臣と通称友好条約を締結。イノブータン王国の歴史を簡単に言うと以上なんです。イノブタをマスコットとしてイノブタ肉(イブの恵み)の普及とすさみ町のPRに頑張っています。すさみ町を領土としているので、すさみ町の住民はイノブータン王国の国民でもあるんです。

### 医療

地域で安心して暮らせる医療・福祉体制を構築。健康寿命を延ばし、介護度を上げないよう住民の元気づくりを行っています。また地域包括ケアによる支援の充実を目指し、支え合います。

### 教育

平成29年から幼児教育を充実させ、幼児期から小学校へよりなめらかにつながるため、保育所を教育委員会に事務移管。保育所～中学校までの連携を重視した15年間の教育体制を整備しました。

### 子育て

乳幼児保育に加え、休日保育も開始。育児に関する様々な悩みへ保健師等が専門的な見地から相談支援を行っています。また子育て世代住宅の整備や高校卒業まで医療費無償化の施策も展開。

### 自治会

集落ごとに地域住民で自治会を形成し、生活を支えています。管理や運営のための自治会費を徴収。すさみ町からの情報や地域行事の情報などの閲覧もあります。

### 地区行事

お祭りや清掃の奉仕作業の行事があります。地域に貢献するため、近所の人とふれあう機会でもありますので、積極的に参加しましょう。

### 福祉

ひとり親家庭への福祉として、経済・精神両面にわたり相談機能の充実を図っています。また高齢者福祉では介護予防や状態改善のための講座などを実施。最適な介護支援体制を整えます。





憧れの田舎暮らしを、実現  
 疲れた人を癒やすゲストハウスを運営

松山さん・田中さんの1日

7:00	起床
8:00	朝食
9:00	出勤(片付け・掃除)
12:00	昼食
13:00	事務作業
15:00	チェックイン対応
18:00	夕食
20:00	お客さんと談話
22:00	就寝



移住から起業へ。決断と実行の毎日を多くの人に支えられ、応援してもらいながら今もなおブラッシュアップを続ける日々。明るく笑顔が素晴らしい2人のこれからを楽しみにしている人も多いはず。

【松山沙月さん・田中那津美さん】  
 大阪府出身の松山さん(写真右)、兵庫県出身の田中さん(写真左)の2人が築40年の旅館を部分リフォームして「中長期滞在型の宿」をスタートさせました。「すさみ町の観光協会をはじめ、本当にたくさんの方々の応援と協力があったから何とかスタートする事が出来ました」と話す2人はこれからのすさみライフにワクワクが止まらないと行った様子。10代のごから田舎暮らしに憧れを抱いていた松山さんは大学を卒業後、保険会社に就職するもノルマの厳しさや人間関係に疲れ、ますます自然の中での暮らしを現実のものにしたいという思いが強くなったと言います。「スロライフを楽しむ」人生の楽園。というテレビ番組が大好きだったんです。仕事を辞め、人と自然をつなぐ場所作りをしたいと考え、その拠点となるゲストハウスを探し旅を1ヶ月続けました。まず古座川町に移住し農業就労を一年間した後、暮らしを体験する家としてゲストハウスをスタートさせました。そして2020年12月にすさみ町で中長期滞在型の宿をオープンしました出会いと縁、タイミング…これらが重なってゴトは動くのだと言います。「地元の人に自分をわかってもらうためには何度も説明する必要もあって、言葉だけでなく行動が伴わないといけないと思っています。あなた達が来てくれて良かったよ。すっかりすさみの人だね」と言ってもらえると嬉しい。」



子どもの感性は環境による  
 すさみの自然に  
 子育てをしてもらっている毎日

小餅谷さんの1日

5:30	起床(弁当作り・洗濯)
6:00	妻 起床
6:30	子ども 起床
6:50	出勤
7:20	長女 小学校へバス通学
8:30	次女 保育所へ送迎
15:35	小学校から帰宅
16:00	保育所から送迎
16:30	近所を散歩
18:00	子どもお風呂
18:30	夕食
	家族時間
20:00	子ども就寝
	ウォーキング・洗濯等
23:30	就寝

【小餅谷勝弘さん・晶代さん(家族)】  
 僕は京都の老舗蕎麦料亭の職人、妻は理学療法士として働いていたところ、2019年11月に滋賀県から移住しました。和歌山にはよく遊びに来ていたのですが、紀南は白浜までしか知らなかったんです。ある年にすさみ町の宿泊施設に泊まったことがあって、その時にすさみ町を知りました。まさかここで生活することになるとは当時、夢にも思いませんでしたが(笑)。移住を決断した理由は子供の健康のためなんです。子供たちは体が弱くて3歳になるまでに何度も入院を繰り返したんです。さらに僕も妻も満員電車に乗っての通勤、家族で過ごす時間も少なく「何やってるんだらう」と疑問を感じ始めて…。お金があっても現状は豊かな暮らしか、ということろを夫婦ですつと話し合い、子供が小学校に入学する前にすさみ町への移住を決めました。この一年間子供は一度も熱を出さずものすごく健康になりましたよ。ウソみたいに元気で。収入は二人合わせて半分以上になりましたが、とても満足しています。仕事の帰りに妻に電話で「夕焼けが綺麗だよ、見て」なんて言っている自分があるんですよ。地域の人たちが子供を見守ってくれていることも実感しています。ここに移住して思うのは、人に恵まれ、たくさん感謝が溢れている毎日を感じているということですね。」

家族の健康が一番だと話す小餅谷さんは不衛生な生活に不満はないと言う。田舎なんだから都会と比べると不便なことはたくさんあって当たり前で、都会にはない素晴らしい点に注目すればいいだけの話、と笑う。







あっという間に1日が過ぎていく  
ストレスのない忙しさってあるんです

### 仁義さんの1日

6:30	起床
	朝食・準備・犬の散歩
9:00	畑仕事 (または畜産・ 水産アルバイト)
12:00	昼食
13:00	畑仕事 (または畜産・ 水産アルバイト)
17:00	帰宅・夕食準備
18:00	夕食
22:00	就寝

育てた小麦は京都の有名パン屋さんで取り扱ってくれることになったのです。そう話す仁義さんご夫婦は本当に素晴らしい笑顔をしている。農業は休み職がなく毎日同じことの繰り返しでもない。陽の当たり方、風の向き、気温、全て日々変わっている事を体で感じる毎日はとても気持ちいいのだとか。



自宅裏の小高い丘の斜面や土地の一部で無農薬の黒豆、大豆、小麦、野菜を栽培している仁義さん夫婦。2018年1月に大阪市からすさみ町にきました。メーカ勤務で管理職をしていたのですが、ハードな仕事生活を長年続いているうちに40歳を過ぎた頃から、このまま仕事だけの人生でいいのかと考え直す機会があったのです。20歳の頃からウインドサーフィンで和歌山には来ていたので、全く知らない土地ではなかったけれど、海も山も川もある大自然の中の生活をイメージできるまではしばらく時間が必要でしたが、すさみ、古座川、串本と候補地を2年間通つてすさみ町に決断したのは正解だったと思っています。移住前の1年間を夫婦で京都の農学校でモルファーマーズに通いました。ここで学んだことで価値観が大きく変わりましたね。それまでは、寝る間を借しんで働きそして消費する毎日でしたが、生産できる喜び」を知ったのです。自給率を少しでも上げ、野菜を作り、空いた時間に仕事へ行く」このことで何もかも変わりますよね。仕事だけじゃない生活、木を伐り薪ストーブで暖をとる川で涼む。少しでも自然に沿った生活になると心地いいんです。気持ちが悪くなりません。ここに移つて強く思うのが人間関係が大切に溶け込み互助の精神が全て」ということです。温かく迎えてくれる人達や親切丁寧に野菜作りを教えられる方々、諸々の相談にいつでものってくれる役場。ただ田舎暮らしをするだけでなく積極的に地域に入っていくことが最も大切だと思います。

### 【仁義 誠さん・幸枝さんご夫婦】



「素敵な田舎暮らし」  
「私のスローライフ」  
という甘い言葉や考えは持たず、  
覚悟を決めた方がいいですよ

### 櫻井さんの1日(夏)

5:00	起床
	犬の散歩
7:00	朝食
	家事いろいろ
8:00	エクササイズ
9:00	畑仕事
12:00	昼食
	家事いろいろ (1時間ぐらい昼寝)
16:00	畑仕事
19:00	夕食
22:00	就寝

2001年に愛知県からすさみ町に移住したから、もうすぐ20年になるんだよ。移住先をすさみ町に決めた理由？なんだったかなあ、もう忘れちゃったなあ(笑)キイジヨウロウホトトギスが咲く山の里(佐本)に暮らす櫻井さん夫婦は、農業や化学肥料を使わず季節に合わせた野菜作りを続けている。ありのままの自然の中での暮らしだから土とお日様と風に任せてるのよ。献立を考えるとスーパーへ買い物に行くんじゃないかと悩んでた。考える毎日なの。と笑う。これまで何組かの移住家族のサポートやアドバイスなどをしてきた経験から、雑誌やテレビを見て田舎暮らしやスローライフに憧れて移住するのはどうかしら、とも話す。そりゃあ都会に比べると便利なことなんて何も無いわ。コンビニやスーパー、病院がすぐ近くにあるわけでもないし、まず車がなければ生活できないほどだからね。でも都会にはないものがたくさんあるのも事実。澄んだ空気、おいしい水、美しい山、海川、食べ物だって新鮮で本当に美味しいし、何くれと世話を焼いてくれる地元の人々。これらの素晴らしい宝物を得ようとするには、まず自分たちから地域に溶け込む努力をしなければいけないのよ。ただ引越してくれば全てうまくいくなって甘いものじゃないわ。素直に正直にそのまんまの自分たちを知ってもらう、地域を知りその暮らしと歴史を理解した上で共に暮らしていく覚悟が必要よ。

### 【櫻井 明さん・道代さんご夫婦】



自分で焙煎した珈琲豆を毎朝ミルで挽いて風味豊かな珈琲を飲むことから1日が始まる櫻井さん夫婦。お寺掃除や宮掃除、祭りや餅つきはもちろん地区の役割をきちんとこなしてこそ信頼されていく。地域の人達との協力なくしては生活していけないのも事実だと話す。



# Q&A

すさみ町へ移住するなら…  
聞いておきたい、あんなことこんなこと。

## Q 車は必要ですか？

A 町内を周回するコミュニティバス(平日のみ)や電車はありますが本数が少ないので、買物や通勤などの時に車もしくは原付バイクは必要になってきます。町民のほとんどは車を所有しています。

## Q 働く場所がありますか？

A 高速道路(無料区間)の普及により他市町への勤務が容易になったこともあり、働く場所の選択肢は増えています。職種にこだわりがなければ町内にも働く場所があります。

## Q 家賃はどのくらいですか？

A 3~5万円の物件が多いです。ただし、改修費がかかる物件がほとんどです【県の改修補助金あり(条件付)】。町が管理する住宅については、世帯収入に応じて家賃が変わります。(収入基準内であること)

## Q 気候はどうですか？

A すさみ町は温暖で、年平均気温は17℃です。夏は涼しく、冬は暖かな地域です(山間部地域の場合、冬季は雪が積れることもあります)

## すさみ町のイベント・行事

5月



### イノブータン王国建国記念祭

すさみ町を領土とする「イノブータン王国」の建国祭が毎年5月3日に開催。珍珍ス「イノブタダービー」を中心に、一日中楽しいイベントがいっぱい。

7月



### 海開き

すさみ海水浴場・里野海水浴場の海開き。すさみ海水浴場は湾内で波はおだやかで、里野海水浴場はシュノーケリングするのに最適です。

8月



### すさみ町花火大会

1日目は見老津地区、2日目は周参見地区、3日目は江住地区と三夜連続の花火大会。この花火大会は「精霊供養」に合わせて行われています。

10月



### RIDE ON SUSAMI

すさみ町を起点に古座川町、白浜町を回るファンライドイベント。各所のエイドステーションで地元食材の美味しい食べ物や飲み物が楽しめます。

10月



### ハロウィンパーティー

すさみ町商工会青年部プロデューサーのハロウィンイベント。仮装パレードやファッションショーなど、楽しくてちょっと怖いパーティーです。

10月



### 秋祭り

それぞれの地域で行なわれている【五穀豊稔、大漁祈願、航海安全、家内安全】を祈願するための伝統行事の秋祭り。

11月



### すさみ町民運動会

毎年、総合優勝をかけて各地区が対抗する秋の運動会。保育園児からシニアまで全力でスポーツを楽しみながら地域の交流も深められる行事です。

不定期



### てとてキャンプ

すさみ町内で不定期に行なわれている町のイベント。初心者の方でも参加しやすくなっています。



温暖な気候と行政の子育て支援も充実して「子育てしやすい環境」が揃っています。初めての子育てに悩み、ということがなく近所の先輩ママやおばあちゃん、地域の人がみんな子育てを育ててくれる街が、すさみ町です。世代を超えた取り組みも盛んで、若者たちが中心となって作りあげているイベントや伝統を継承して、くお祭りも根づいているから、人との関わりやコミュニケーションが自然と身に付くのも大きな魅力。地域のチカラでついでに、いんだなつて実感するはずですよ。

## すさみ町の子育て

### ひまわり会



ひまわり会とは、Aすさみの婦人部で、地元の直販所でとれたての野菜を販売しているグループ。学校給食センターで、すさみ町内の農産物を取り入れることはできないのかと考案していた時にひまわり会に出会いました。今では季節の農産物をひまわり会から仕入れて、目はあまりよくないけれど、野菜本来の香りがアツパン、匂を感じる、こがま、おいしい野菜の味を子どもたちに知ってもらおうことができました。また、当時から「食育が盛んに行われるようになり、小学校の生活科でサマイ主の苗植え、収穫体験を、Aひまわり会の会員さんの協力を得て毎年行っています。

### 食育・給食費無料



すさみ町では、食の安全を第一とした地産地消を目指しています。また食育にも熱心に取り組んでおり、給食は無料で提供されています。子どもたちの健康な身体をつくるため、町内の保育所、学校給食では、地元で収穫された野菜やお米を使用。特にお米には「こだわり」があり、地元農家さんが育てたお米を特殊な技術で「金芽米」へと精米しています。『金芽米』は玄米の栄養素と白米の旨味を兼ね備えた無洗米で、免疫力アップなどの効果があると言われています。

### 英語教育



保育所から中学校まで連携した英語活動を通して、ふるさとを誇り、そのよさを発信できる「コミュニケーション力」豊かなすさみっ子の子育てを目標に、英語教育に取り組んでいます。グローバル社会の現に必要スキルを身につけることは必須として、ALET(外国語指導助手)を迎え生きた英語を子ども達に教えます。歌やゲームなどを通して英語を日常会話に取り入れていく事からスタートします。年齢にそって、創作、表現、調査、プレゼン、ロールプレイ、英語スピーチ大会へと発展させていきます。英語への興味、関心を持たせ、毎日の生活に英語を浸透させていくことで、あらゆる事に挑戦し積極的な子どもを育てていきます。

## すさみ町のうまい！特産物



### 伊勢海老



磯の環境が良く、昔から活きのいい伊勢海老が多く獲れています。甘み旨味が凝縮された逸品です。



### ケンケンかつお

明治末期ハワイから伝わったケンケン漁。この漁法で獲れたカツオは鮮度が断然違います。



### イカ

すさみのイカは肉厚でぶりぶりの食感と甘みが特長です。特に夏場に獲れる赤イカは甘くて絶品！



### イノブタ

雌ブタ(デュロック種またはパークシャー種)と雄イノシシを交配し誕生した極上肉で深い旨味が人気です。



Natural Pleasure



砂の川

海で、川で、山で  
遊びは自由自在



リポートレッキング



キイジョウロウホトトギス



すさみ海水浴場と稲積島

Public Facility



すさみ町多世代交流施設 E'cora(イコラ)

旧周参見保育所が多世代交流施設として生まれ変わりました。イベントや活動を通じて町民と地域の皆さまが集う交流の拠点を目指しています。開放的なえんがわテラスを中心に、子どもたちが元気に遊べる芝生広場やキッズルーム、カラオケが楽しめるレンタルスペースなどが完備。ワークショップや作品展なども行われます。

野山を駆け巡り、川や海で遊ぶ子ども達は、お日様の光を浴びて元気いっぱい。自然の恩恵を全身で受けて育つすさみっ子は、くっつくかない笑顔とパワーが魅力です。葉っぱや木の実、川の石ころなどを使って子ども達は自分で遊びを作ります。これまでお金を払って体験させていたことが、身の回りに当たり前にあるのがすさみっ子。親子でストレスフリーな生活ができることが何よりも幸せだと言います。



すさみ町総合運動公園



道の駅すさみ



吉野熊野国立公園  
日本産語の園

おとも子どもも  
楽しめる施設がいっぱい



イコラ カラオケルーム



若もの広場



エビとカニの水族館

Natural & World Heritage



里野海水浴場



フェニックス褶曲

プレート沈み込みに伴って生み出された3種類の大地、それらが作る独特の景観、温暖湿潤な気候がもたらす多種多様な動植物、そしてそこから生まれた熊野信仰や筏流しなど、数多くの優れた自然や文化を体験できる「南紀熊野ジオパーク」。また「世界遺産熊野古道大辺路」「タオの峠」そして「吉野熊野国立公園」など歴史と豊かな自然が身近にあることで、こころ豊かな暮らしが実現します。



枯木灘



熊野古道 大辺路 長井坂/つじのトンネル



潮夫波

世界遺産、吉野熊野国立公園、  
南紀熊野ジオパークの地で暮らす贅沢



## 小学校・中学校 支援

問い合わせ：教育総務課 ☎0739-55-2146

名称	内容	対象	手続き
子ども支援	小中学校の学習支援や不登校児童生徒への相談を実施	学習支援：小学4～6年生、及び中学3年生	年度当初に募集
スクールソーシャルワーク	週1回スクールソーシャルワーカーが小中学校や家庭を訪問し、児童や保護者の相談に応じます。	町内小中学校に在籍する児童・生徒及び保護者	在籍校に申し出て下さい

## 課外活動

問い合わせ：社会教育課 ☎0739-55-3037

名称	内容
放課後児童クラブ	放課後や夏休みなど、仕事などで保護者がいない家庭の小中学生を対象に、児童館や空き教室を利用して、遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る事業です。対象：小学1年生～6年生までの児童／定員：20名（低学年を優先して受け入れます）
サマーチャレンジ教室	毎年、夏休み期間中小中学生を対象に様々な体験教室を開催し、それぞれ思いの教室にチャレンジします。
少年少女スポーツクラブ	体育協会加盟クラブ（剣道・野球・空手・サッカー・バレーボール・陸上）
われら中学生生学校（われ中）	中学生として必要な力を学校以外の場で様々な活動を通して養い、友情や絆を深めます。
放課後こども英語教室	町内の小学生を対象にALT（外国語指導助手）の先生から英語を学びます。
スターフィッシュマーチングバンド	インプタービーなどの町内行事や周辺市町村の行事で演奏活動をおこなっています。

## 経済的支援

問い合わせ：教育総務課 ☎0739-55-2146

名称	内容	対象	手続き
高等学校通学等助成	町外の高校等に通学又は下宿及び寄宿する生徒の家庭に対し、通学等に関する費用を助成しています。	町内に住所を有する方	対象者に案内を送ります
就学援助費	就学に経済的支援を必要とする方を対象に、学用品費等について一部援助します。	町内に住所を有する方	学校を通して申請
教育就学奨励費補助	経済的な理由で就学または就職が困難な家庭の生徒に対して奨励費を支給し、進学の支援をします。	町内在住で高校に進学する方または就職する方	中学生は在籍校、高校生は教育総務課に申請
教育奨学金貸与	経済事情により進学困難な方に対し、学費の一部を貸与します。	すさみ町に住所を有する方で高校、大学に進学または在籍する方	教育総務課に申請

## ひとりで悩まないで

問い合わせ：環境保健課 ☎0739-55-4803

名称	内容
子育てに関する相談窓口	子育て全般の悩みをお聞きします。
お子様の発達等に関する相談窓口	お子様の発育や発達に関する悩みをお聞きします。（発達・きこえ・ことば・みえ方相談、作業療法等）

## 福祉制度

問い合わせ：住民生活課障害福祉係 ☎0739-55-4804

名称	内容	必要なもの
障害者福祉医療	保険証を使って医療機関等で受診された際、支払われた保険診療金額について、全額助成します。	障害者本人の保険証および療育手帳・身体手帳・印鑑・銀行通帳

## ひとり親家庭

問い合わせ：住民生活課 母子福祉係 ☎0739-55-4804

名称	内容	必要なもの
児童扶養手当	ひとり親家庭などで18歳未満（障害のある場合は20歳未満）の子どもの監護している方に対して手当を支給します。	・印鑑 ・住民票 ・通帳 ・戸籍簿本 ・課税証明 ・個人番号
福祉医療費助成制度	ひとり親家庭の親と子（18歳未満）の医療費を助成します。	・健康保険証 ・通帳 ・印鑑 ・課税証明 ・個人番号
母子・寡婦福祉資金	ひとり親家庭および寡婦（夫）の方が経済的に困窮のときに安心して生活ができるように修学資金等の貸付をします。	・印鑑 ・所得証明書
わかやまひとり親家庭アシスト	児童扶養手当を受給されている方を対象に支援員による相談や利用できる制度の紹介、養育サービス利用料の補助をします。	相談事例や利用する制度により異なります。

## 親子で利用できる施設

### 【周参見公民館】

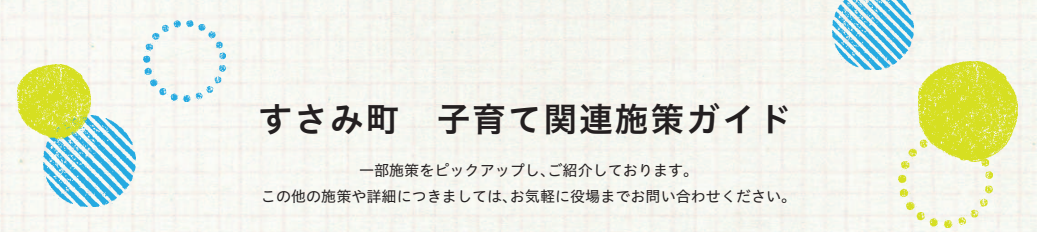
●絵本の読み聞かせ…第4土曜日 10:00～ ●夏休みとクリスマスにはイベントあり（一階図書室前）  
開館日：毎日 / すさみ町周参見4120-1 すさみ町総合センター1階 ☎0739-55-3037

### 【すさみ町多世代交流施設 イコラ】

●カフェスペースや芝生広場、キッズルームなど子どもと一緒に楽しめるスペースを完備。ワークショップや作品展なども行っています。  
開館時間：9:00～21:00 / 休館日：毎週火曜日の17:00～21:00と年末年始 / すさみ町周参見2341 ☎0739-33-7773

### 【住民交流センター】

●子どもたちの健やかな成長発達を促すおもちゃや絵本の貸し出し、  
またベビーベッド、チャイルドシートなどの育児用品、妊婦用品等の無料貸出も行っています。（住民登録のある町内在住者が対象）  
開館日時：月～金曜日 8:30～17:00 / すさみ町周参見3871-3 ☎0739-55-3445



# すさみ町 子育て関連施策ガイド

一部施策をピックアップし、ご紹介しております。

その他の施策や詳細につきましては、お気軽に役場までお問い合わせください。

## 赤ちゃんが生まれたら

問い合わせ：環境保健課 ☎0739-55-4803

名称	内容
子ども医療	保険証を使って医療機関等で受診をされた際、支払われた保険診療金額について、その一部を助成します。 ※18歳まで医療費無料！
すさみっ子誕生祝い金	出産日の1年以上前から住民登録があり住んでいること、出産後も引き続き町民である方の出産について、すさみ町商工会の商品券で出産を祝います。 ※金額：第2子まで…15万円 / 第3子以降…20万円
こんにちは赤ちゃん訪問	出産後の赤ちゃん・産婦を対象に、助産師が家庭訪問します。ママになった不安を少しでも減らし安心して子育てできるように支援します。
ベビーマッサージ	助産師の指導のもとでベビーマッサージを体験し、親子のふれあいによるコミュニケーションのとり方を学びます。
ブックスタート	乳幼児健診（3～4か月健診）時に、絵本のすばらしさ、読みかかせの大切さを伝えるために、絵本を一冊プレゼントしています。
子育て教室	赤ちゃんとの向き合い方、親子ふれあい遊び、絵本の紹介などを行い楽しく子育てできるよう支援しています。
母子相談	対象：妊婦～幼児 内容：身体測定・発達チェック・育児相談 日時：毎月10日（土・日・祝日の場合は翌日に変更）
育児サークル	対象：保育所入所前の子どもと保護者、その他興味のある方 内容：季節の行事（七夕・クリスマス・ひな祭り）・海水浴・保育所訪問・遠足・料理・自由遊び 日時：毎月第1木・第3金曜日 10:00～11:30
母子保健推進員	すさみ町には、11名の母子保健推進員さんが、町から委嘱を受けて活動しています。妊婦さんやお子さんのいる家庭の身近な相談役として子育てをサポートします。
インフルエンザ予防接種費用助成	すさみ町に住民票を有する1～18歳（高校3年生相当）までの子どもさんに対し、インフルエンザ予防接種の費用を助成します。町内医療機関の場合：無料 町外医療機関の場合：接種額の償還払い（上限あり）

## 乳幼児健診

問い合わせ：環境保健課 ☎0739-55-4803

対象	内容
3～4か月児健診・9～10か月児健診 1歳6か月児健診・3歳6か月児健診	健康診査はお子さんの健康状態の確認・発育発達をみます。また専門スタッフによる指導・相談を行います。 計測・保健師の発達チェック・栄養指導・歯科健診・医師の診察・保健指導

## 救急医療情報

名称	内容	受付時間	電話番号
田辺広域休日急患診療所	夜間・休日に急病になった時の診察	小児科：土曜日 18:00～21:30 内科・小児科・歯科：日祝 9:00～11:30 / 13:00～16:00	☎0739-26-4909
和歌山県子ども救急相談ダイヤル	夜間・休日に子どもが急病になった時の相談	平日：19:00～23:00 土日祝：9:00～23:00	☎#8000 073-431-8000（IP電話・ダイヤル回線）
和歌山県救急医療情報センター	夜間・休日に急病になった時の最寄りの医療機関案内	24時間対応	☎073-426-1199

## 子どもを預けたいとき

名称	内容	対象	お問い合わせ
ファミリー・サポート・センター	子育ての援助を受けた方と子育てのお手伝いができる方をつなぐ有償ボランティアの会員組織です。事前に会員登録が必要です。 ●利用に際し、1世帯当たり年間上限を1万5千円とし利用料（登録料を含む）1/2補助あり。●小学生以下の児童を3人以上養育している方の利用に際し、就学前の児童の利用料を1世帯につき1万5千円を上限とし助成。	・すさみ町に住民登録している ・小学生以下の児童を養育している	きっぱーく ☎0739-26-5486
一時預かり事業	緊急一時保育として周参見保育所において一時預かりをします。月7日間を利用限度とします。	町に住民登録を有する満1歳から就学前の児童	教育総務課 ☎0739-55-2146
子育て短期支援事業	疾病等の社会的な事由により家庭における養育が一時的に困難になった児童を児童福祉施設等において一定期間養育します。町の一部負担あり。	養育が一時的に困難となった家庭の児童	教育総務課 ☎0739-55-2146

## 保育所

幼少期から英語に慣れ親しむことを目的に外国語指導助手（ALT）と共に過ごす時間、英語で遊ぶ時間を設けています。

名称	住所	定員	対象年齢	連絡先
周参見保育所	すさみ町周参見2871-1	95名	対象年齢：0歳（10ヶ月）～就学前	☎0739-55-2079

募集時期：毎年11月  
 保育料：保護者及び児童の扶養義務者の住民税課税額の合算により算定 / 同時入所や多子（紀州っ子いっぱいサポート）軽減等、詳しくは係までおたずねください。☎0739-55-2146  
 保育時間：7:30～18:30 / 通常保育時間 8:00～16:00



